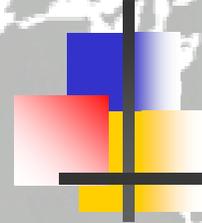


A faint, light gray world map serves as the background for the central text.A decorative graphic consisting of a vertical black line intersected by a horizontal black line, with four colored squares (blue, red, yellow, and white) arranged in a 2x2 grid around the intersection.

2015年3月期 決算説明資料

株式会社 京写

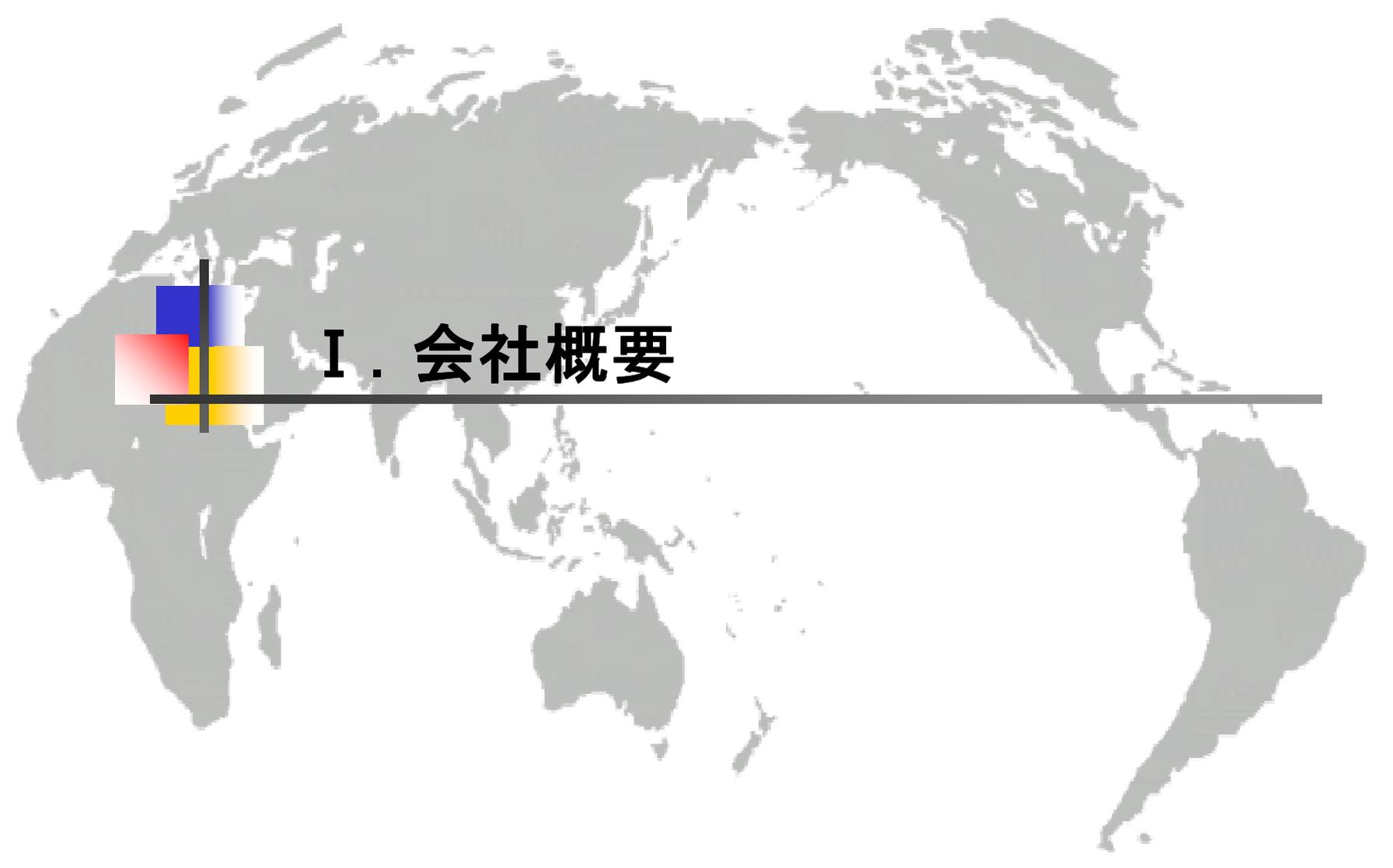
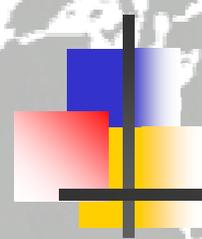
証券コード:6837

2015年 5月18日

<http://www.kyosha.co.jp/>

- I. 会社概要
- II. 2015年3月期 決算概要
- III. 2016年3月期 業績予想
- IV. 中期経営計画について



A faint, grayscale world map serves as the background for the slide.A decorative graphic consisting of a vertical line and a horizontal line intersecting at the center, with four colored squares (blue, red, yellow, and white) arranged around the intersection.

I. 会社概要

■ 社名	株式会社 京 写
■ 代表者	代表取締役社長 児 嶋 一 登
■ 所在地	京都府久世郡久御山町森村東300
■ 設 立	1959年(昭和34年)2月
■ 上 場	東京証券取引所 JASDAQ市場(証券コード:6837)
■ 資本金	1,102百万円(発行済株式数 14,624,000株)
■ 事業内容	プリント配線板及び実装搬送治具の製造販売
■ 主要製品	片面プリント配線板、両面プリント配線板、多層プリント配線板 PALAP(次世代多層基板)、電子部品実装、実装搬送治具
■ 従業員数	連結 1,460名
■ 主要取引先	自動車関連、家電製品、事務機、映像関連、アミューズメント その他(電子部品、音響機器等)
■ 決算日	3月31日
■ 関係会社	連結子会社数 8社(2015年 3月31日現在)

プリント配線板の種類と主な用途



プリント配線板の種類	説明	主な用途
<p>高</p> <p>価格</p> <p>低</p> <p>京写の得意分野</p> <p>少</p> <p>多</p> <p>出荷量(m²)</p>	<p>ビルドアップ基板は多層板の一種ですが、配線を微細化した高密度多層プリント配線板です(PALAP基板は次世代の多層プリント配線板です)</p> <p>両面にだけでなく内部にも導体パターンを構成するプリント配線板です</p> <p>両面に導体パターンを構成するプリント配線板です(銅メッキにより両面を導通させています)</p> <p>両面板の一種です(銀ペーストで両面を導通させています)</p> <p>片面のみに導体パターンを構成するプリント配線板です</p>	<p>◆半導体</p> <p>◆通信機器(スマートフォン等)</p> <p>◆精密機器(デジタルカメラ)</p> <p>◆パソコン (ハードディスク、ネットワーク機器などの各種コンピュータ周辺機器)</p> <p>◆自動車</p> <p>◆アムusement機器(パチンコ・ゲーム機)</p> <p>◆自動車(カーオーディオ)</p> <p>◆事務機(OA端末)</p> <p>◆事務機(複写機、プリンター等)</p> <p>◆家電製品 (LED照明機器・エアコン・テレビ・DVD・洗濯機・冷蔵庫等)</p>

プリント配線板が使用されている主な製品



◆電気を使用する製品にはすべてプリント配線板が使用されています。



※上記写真については、一般的にプリント配線板が使用されている製品例を示したものです。

1. グローバル生産拠点から世界中へ製品を供給

日本、中国、インドネシアで生産、世界中へ販売・・・

2. 片面板で世界最大の生産能力

片面板45万m²/月

3. 幅広い製品用途と顧客層

自動車、家電、事務機、映像、アミューズメント、産業機器等
口座数 約1,300(国内1,000口座、海外300口座)

4. プリント配線板関連技術の開発

環境対応製品・実装搬送治具の開発と展開

京写グループマップ



中国グループ

名称	株式所有割合	種類	決算期
京写香港	100.00%	連結	12月
京写広州	95.00%	連結	12月
京写広州貿易※	100.00%	連結	12月

国内グループ

名称	株式所有割合	種類	決算期
京写	—	—	3月
三和電子	100.00%	連結	1月



東南アジア

名称	株式所有割合	種類	決算期
京写インドネシア	95.54%	連結	3月
京写タイランド	99.99%	連結	12月
京写マレーシア	100.0%	連結	12月

北米

名称	株式所有割合	種類	決算期
京写ノースアメリカ	100.00%	連結	12月

連結子会社数 8社(2015年3月31日現在) ※京写広州貿易の業績は第4四半期より含む。

◆片面プリント配線板

生産拠点	生産能力/月産
九州工場	80,000m ²
中国工場	220,000m ²
インドネシア工場	150,000m ²
合計	450,000m²

◆両面プリント配線板

生産拠点	生産能力/月産
京都工場	15,000m ²
新潟工場	15,000m ²
中国生産提携工場(両面・多層)	120,000m ²
中国工場(銀スルーホール)	40,000m ²
合計	190,000m²

片面プリント配線板世界最大の生産量
月産、東京ドーム建築面積約10個分
年間115個分の面積に相当

東京ドーム
面積
46,755m²



Kyosha ECOMAP

(**ECOMAP** = **ECO**LOGY **MA**NAGEMENT **P**RINTED WIRING BOARD)

Dust Less = **Kyosha-MAX**[®] 防塵対策基板

破断面からの粉落ち削減、粉レス基板

Heat Less = **Kyosha-Nacora**[®] 熱伝導放熱基板

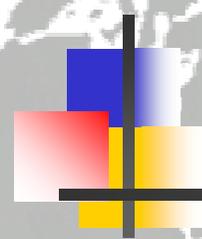
独自開発の熱伝導インクと回路設計で高熱伝導を実現

Space Less = **Kyosha Fine Technology**

ファイン回路片面基板 ファイン回路を印刷法で実現
(ライン/スペース=100/100ミクロン)

実装搬送用治具 = **MagiCarrier**[®] 次世代搬送キャリア

約1千回繰り返し使用可能、粘着力変わらず使用後はがし易い

A light gray world map is centered in the background of the slide.A decorative graphic consisting of a vertical line with four colored squares (blue, red, yellow, and white) and a horizontal line crossing it, positioned to the left of the title.

Ⅱ. 2015年3月期 決算概要

2015年3月期 業績サマリー



■ 国内好調により増収増益

(単位: 百万円)

連結	前期実績 (2014年3月期)	当期実績 (2015年3月期)	増減額	前期比
売上高	16,121	17,677	1,555	109.6%
営業利益	798	916	117	114.7%
経常利益	786	934	147	118.8%
当期利益	519	685	165	131.9%
営業利益率	5.0%	5.2%		

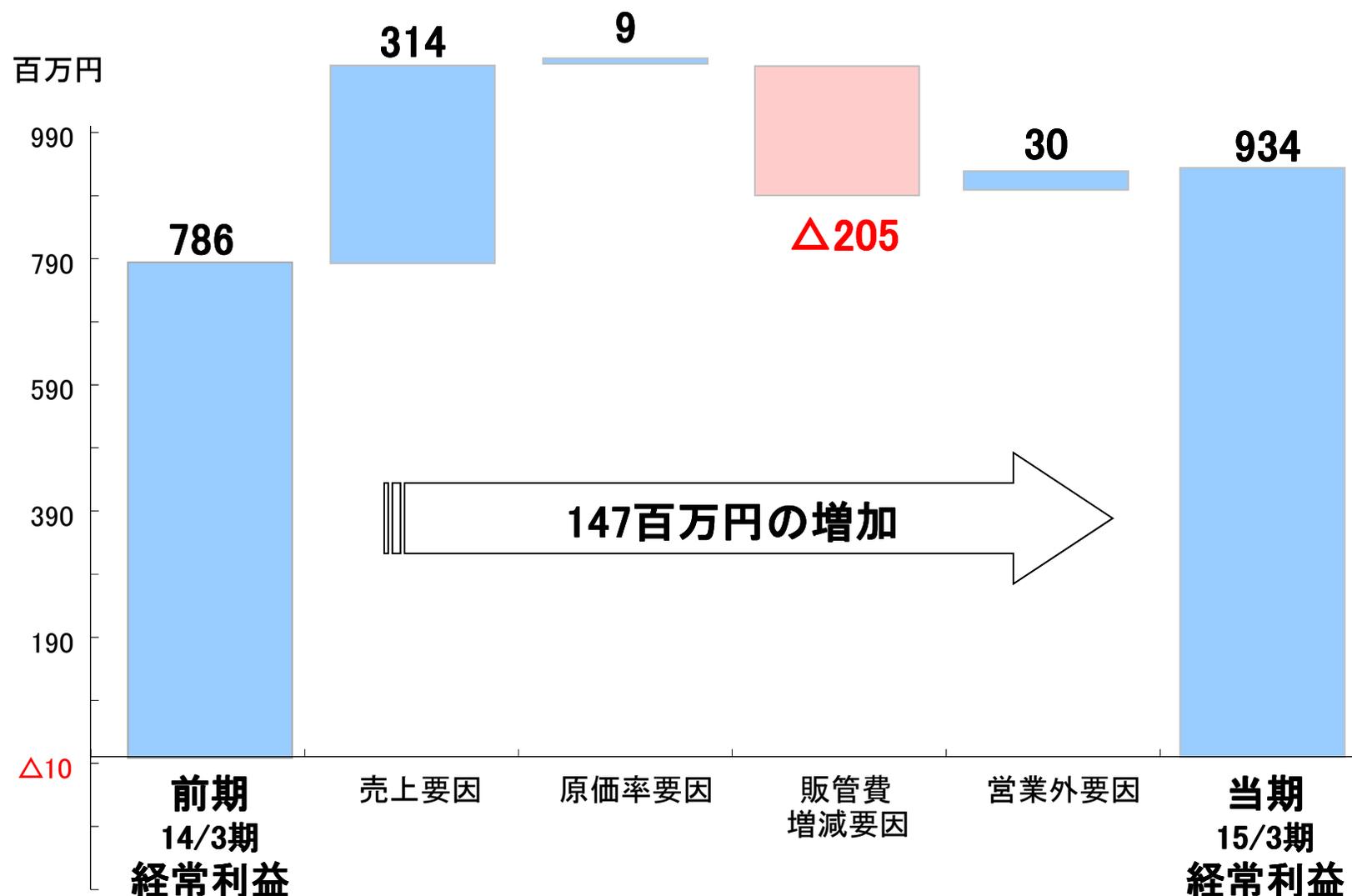
(単位: 円)

為替レート(US\$)	100.24	109.93	9.69	
(HK\$)	12.59	13.65	1.06	

経常利益の増減前期比較



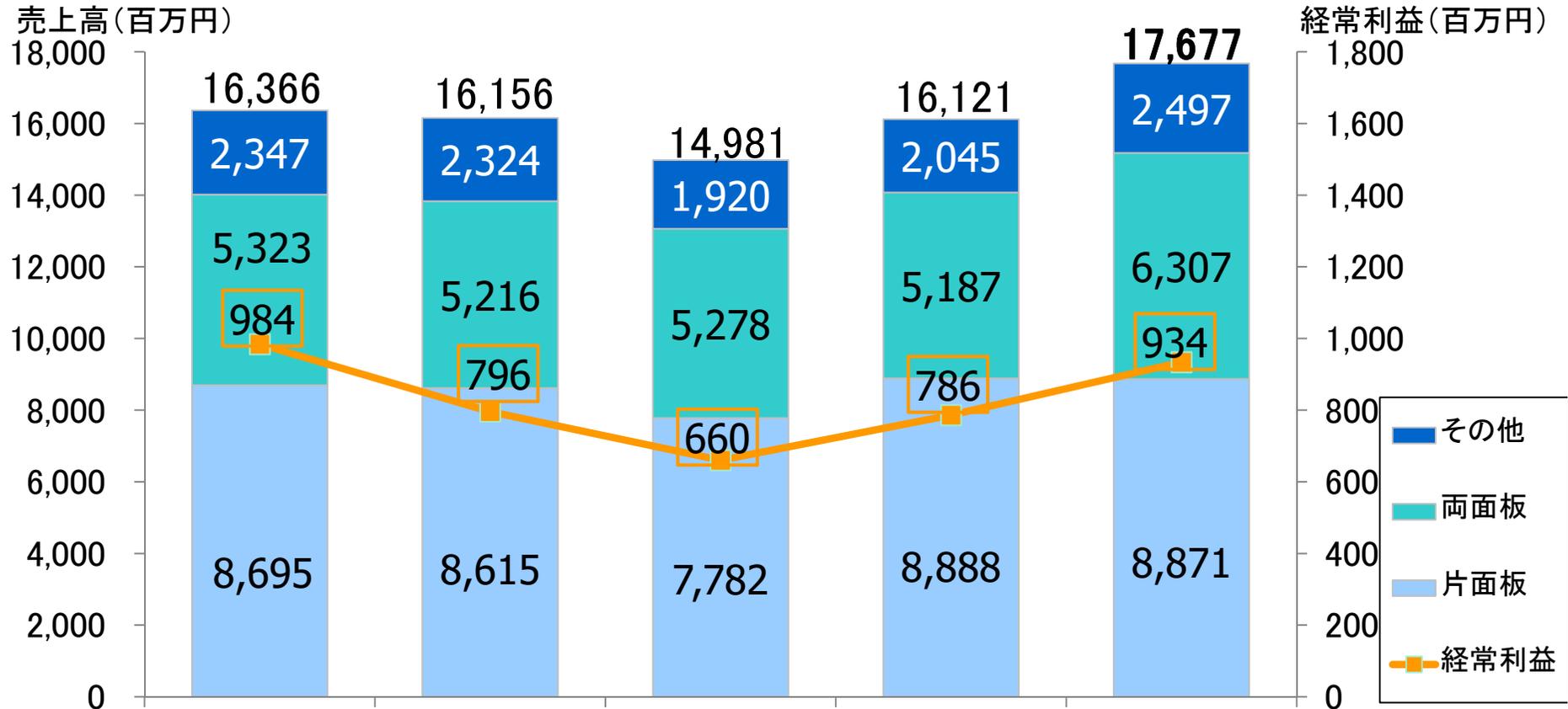
■ 輸出入取引増により販管費増加となるも増収効果で増益



業績推移



■ 経済環境に影響を受けるも業績安定、両面板・その他過去最高売上



為替レート	11/3期	12/3期	13/3期	14/3期	15/3期
2011年3月期	85.72	79.08	83.10	100.24	109.93
2012年3月期	79.08	83.10	100.24	109.93	113.65
2013年3月期	83.10	100.24	109.93	113.65	125.90
2014年3月期	100.24	109.93	113.65	125.90	136.50
2015年3月期	109.93	113.65	125.90	136.50	-
US\$	85.72	79.08	83.10	100.24	109.93
HK\$	11.30	10.26	10.29	12.59	13.65

※両面板には一部、多層板と銀スルーホール基板を含んでいます。

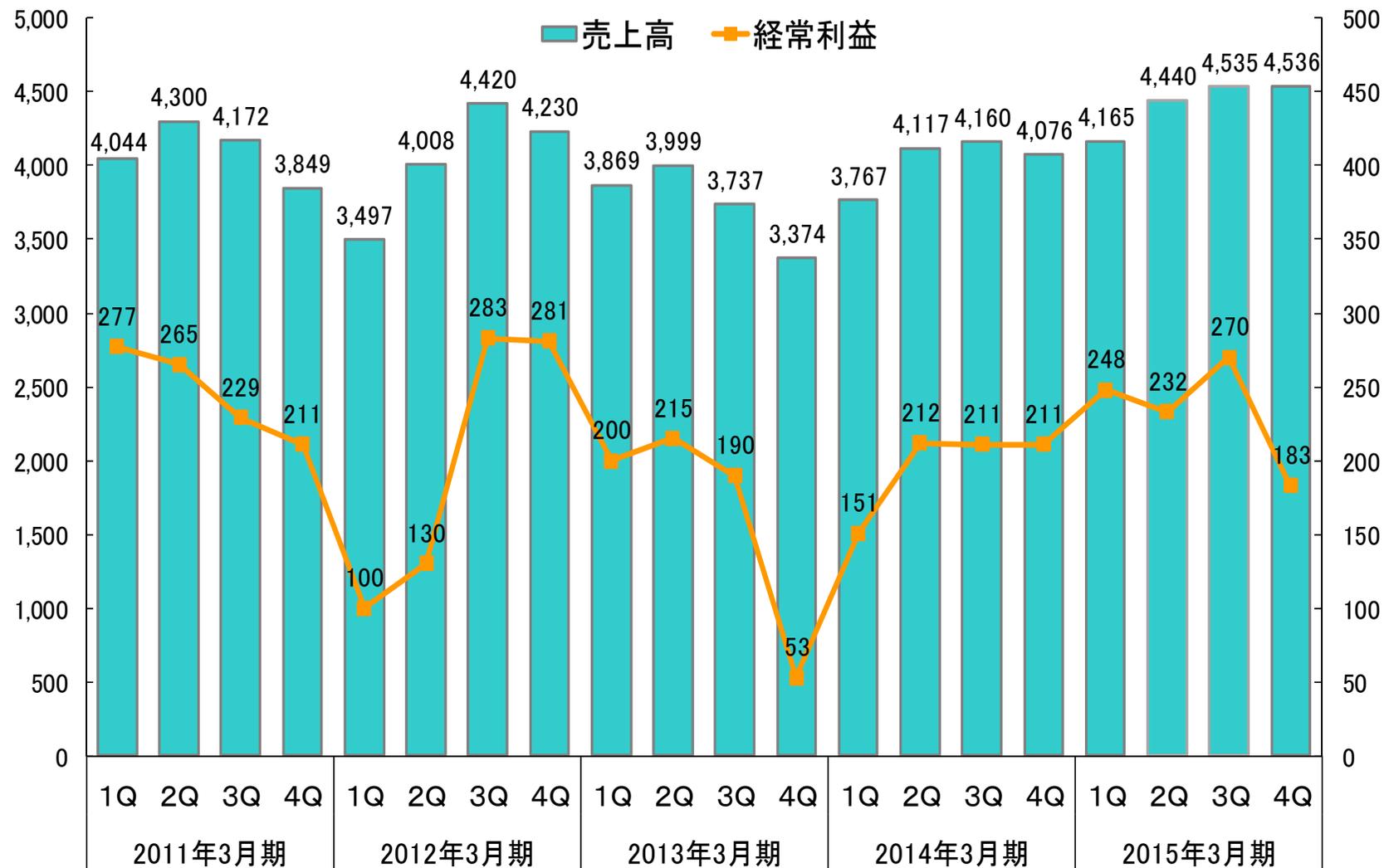
四半期毎の業績推移



■ 四半期で過去最高売上高

売上高(百万円)

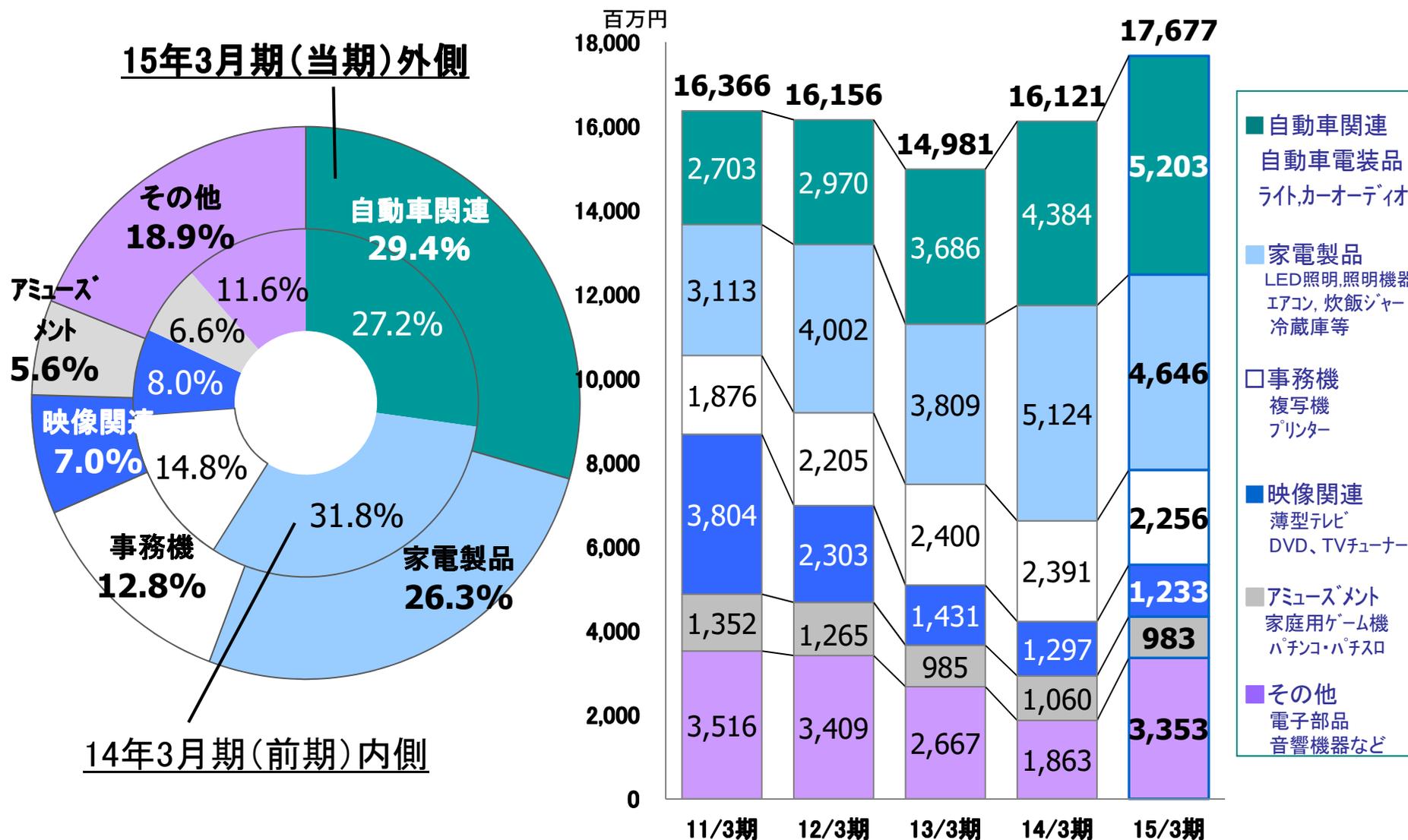
経常利益(百万円)

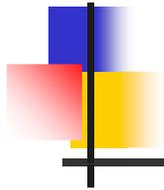


用途別売上高



■自動車関連売上高好調により構成比首位へ



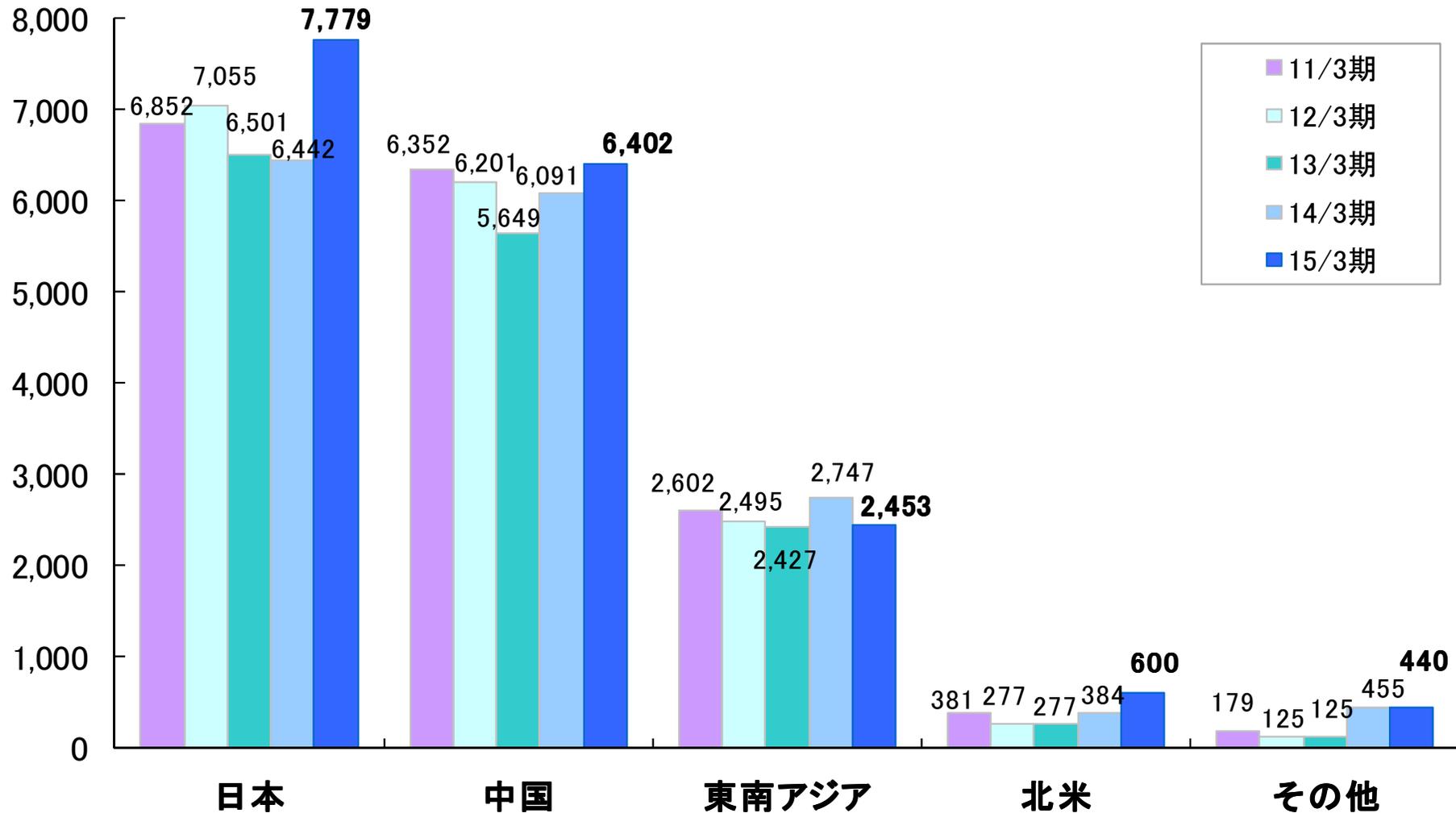


地域別売上高推移



■ 日本における売上高前期比約20%増加し好調

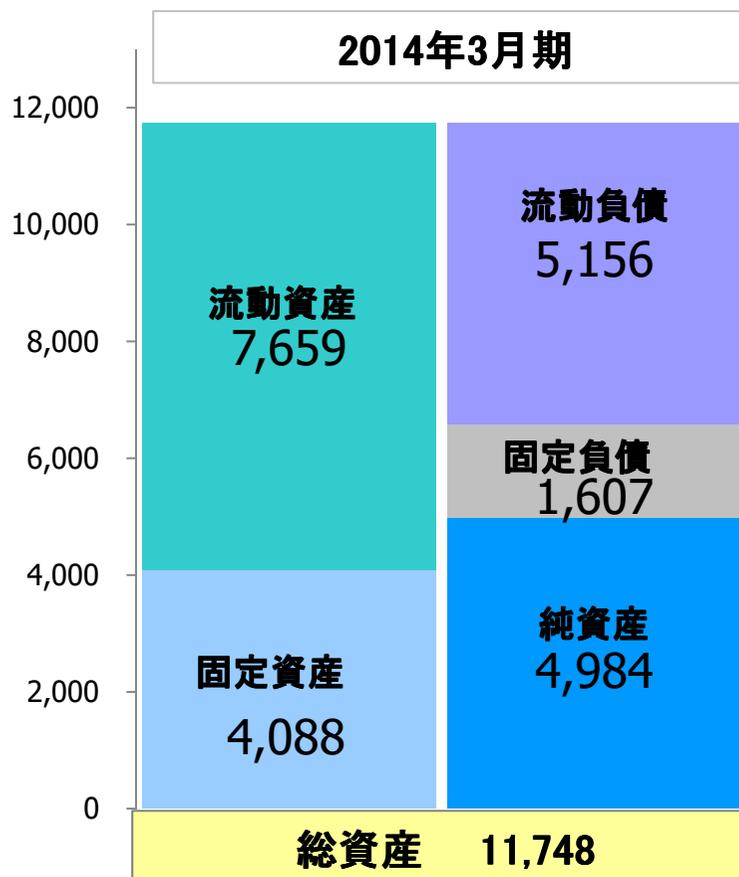
百万円



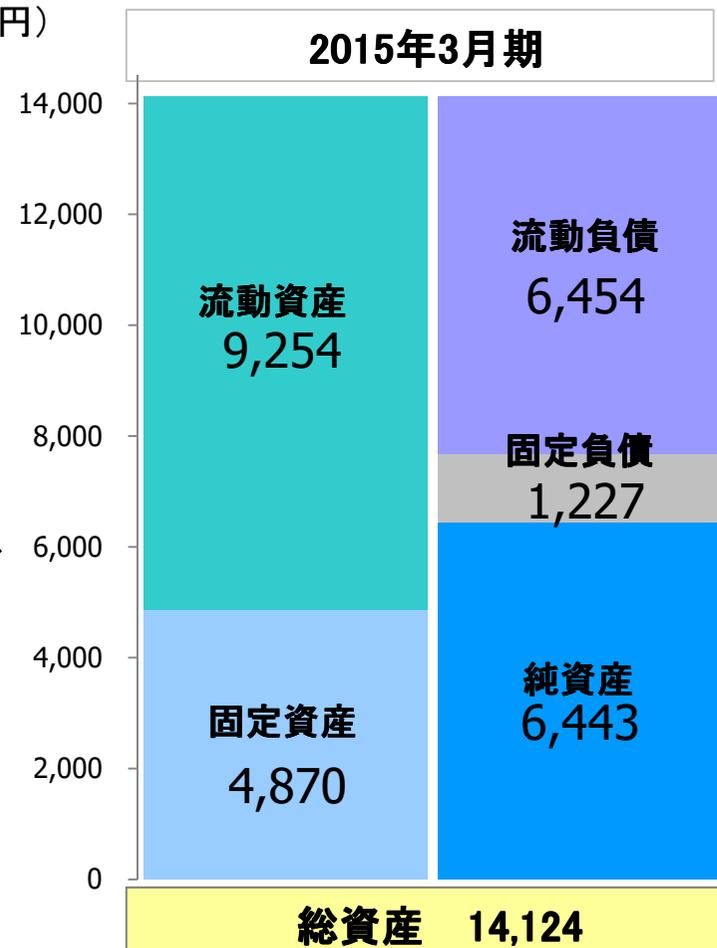
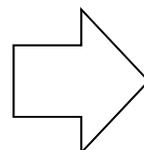
貸借対照表



■ 健全な財務体質の維持 (単位:百万円)



経営指標	2014年3月期
流動比率	148.5%
有利子負債依存度	27.4%
自己資本比率	41.3%



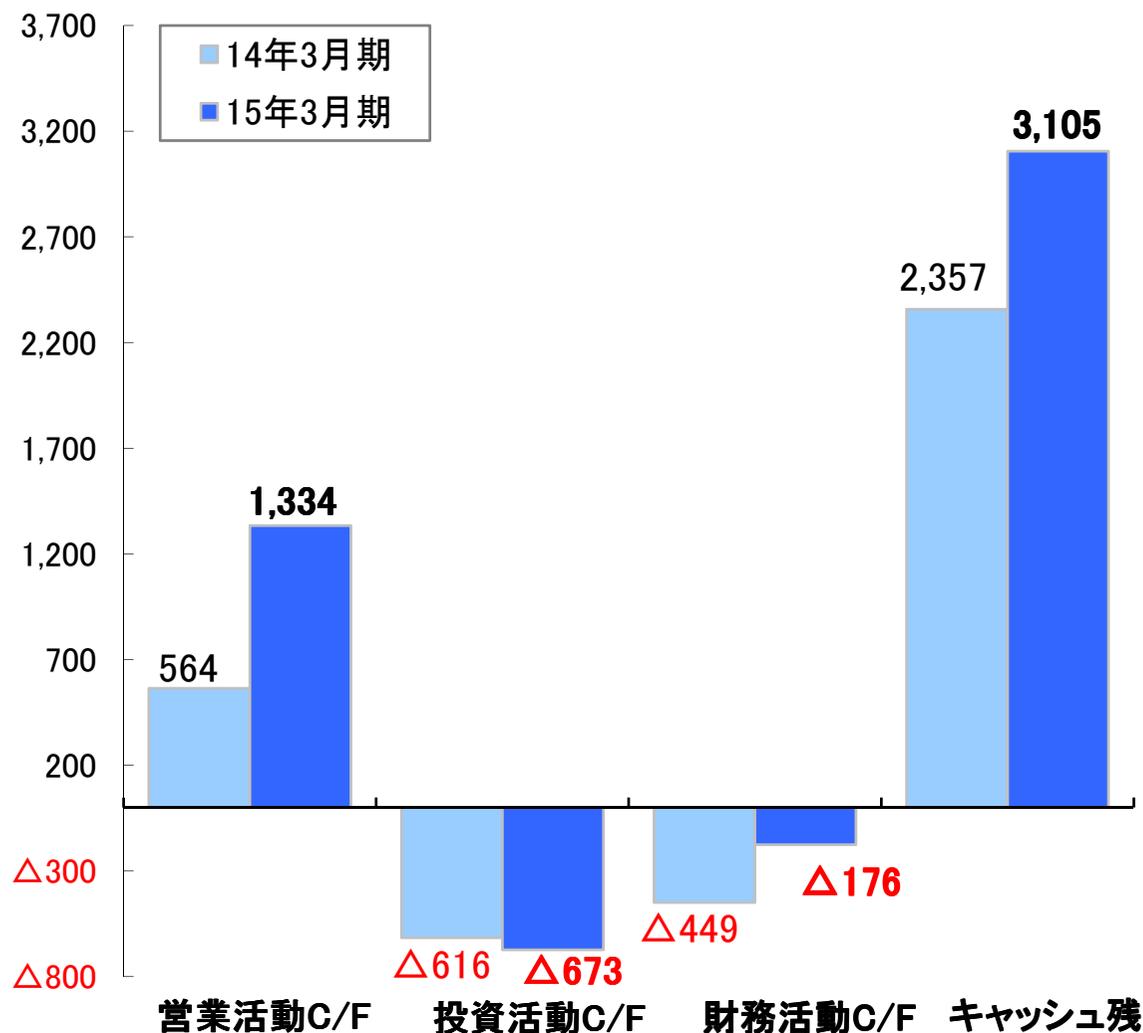
経営指標	2015年3月期
流動比率	143.4%
有利子負債依存度	23.2%
自己資本比率	44.5%

キャッシュ・フロー計算書



■ 営業活動C/F増加によりキャッシュ増

百万円



<特記事項>

営業活動C/F 1,334百万円

税引前利益	925百万円
減価償却費	518百万円
仕入債務の増加	230百万円
売上債権の減少	137百万円
たな卸資産の増加	△230百万円

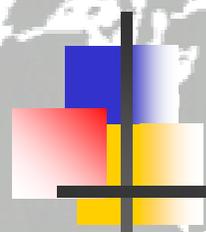
投資活動C/F △673百万円

有形固定資産の取得	△515百万円
国内: 設備、環境改善投資	
海外: 設備投資	

事業譲受 △137百万円

財務活動C/F △176百万円

短期借入金純増額	502百万円
長期借入金返済額	△605百万円
配当金の支払額	△66百万円



Ⅲ. 2016年3月期 業績予想

2016年3月期 通期業績予想

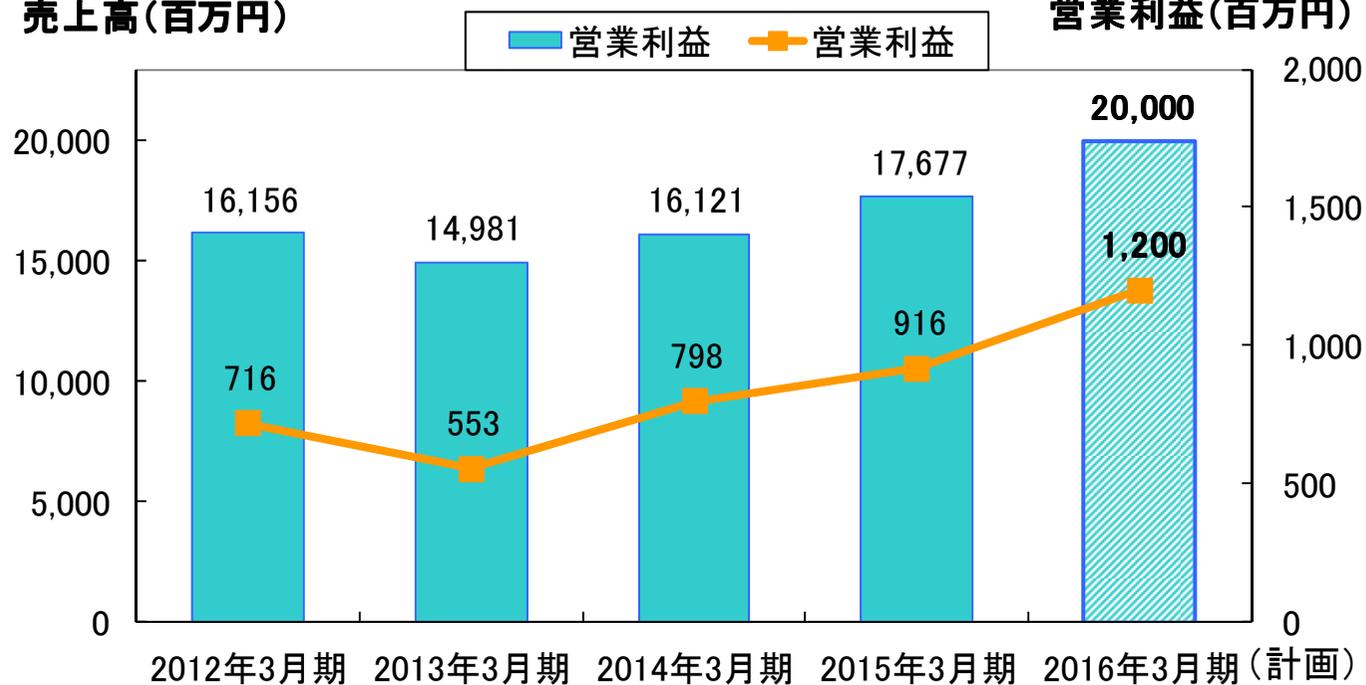


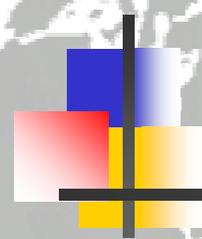
(単位: 百万円)

連結	業績予想 (2016年3月期)				(参考) 前期実績
	通期	前期比	上期	下期	
売上高	20,000	113.1%	9,500	10,500	17,677
営業利益	1,200	131.0%	500	700	916
経常利益	1,170	125.2%	480	690	934
当期利益	900	131.3%	370	530	685
営業利益率	6.0%	—	5.3%	6.7%	5.2%

売上高(百万円)

営業利益(百万円)



A faint, light gray world map is visible in the background of the slide.A decorative graphic consisting of a vertical black line intersected by a horizontal black line, with four colored squares (blue, red, yellow, and white) arranged in a 2x2 grid around the intersection.

IV. 中期経営計画について

(2014年3月期～2016年3月期計画)

経営ビジョン・目指すべき方向性



■ 将来ビジョン

「社員が誇れる挑戦企業になる」

■ 基本戦略

「環境対応の技術開発に取り組み、

ボリュームゾーン商品で世界No. 1の企業になる」

■ 目指すべき方向性

長期経営

■顧客の長期的な信頼を得る為に、人材育成・品質向上に努める

挑戦する積極体質

■価値を生み出す積極行動、自立集団化の徹底

社会貢献

■社業の繁栄を通じて社会の進歩、発展に貢献する

成長への5つの重点戦略



■ 環境対応戦略

■ ボリュームゾーン戦略

■ グローバル戦略

■ 収益力強化戦略

■ 新規事業戦略

■ 片面基板事業 売上目標 100億円
(2015年3月期実績 94億円)

■ 両面基板事業 売上目標 85億円
(2015年3月期実績 67億円)

■ 実装関連事業 売上目標 15億円
(2015年3月期実績 15億円)

■ 既存製品の営業利益率 6.5%以上
(2015年3月期 営業利益率 5.2%)

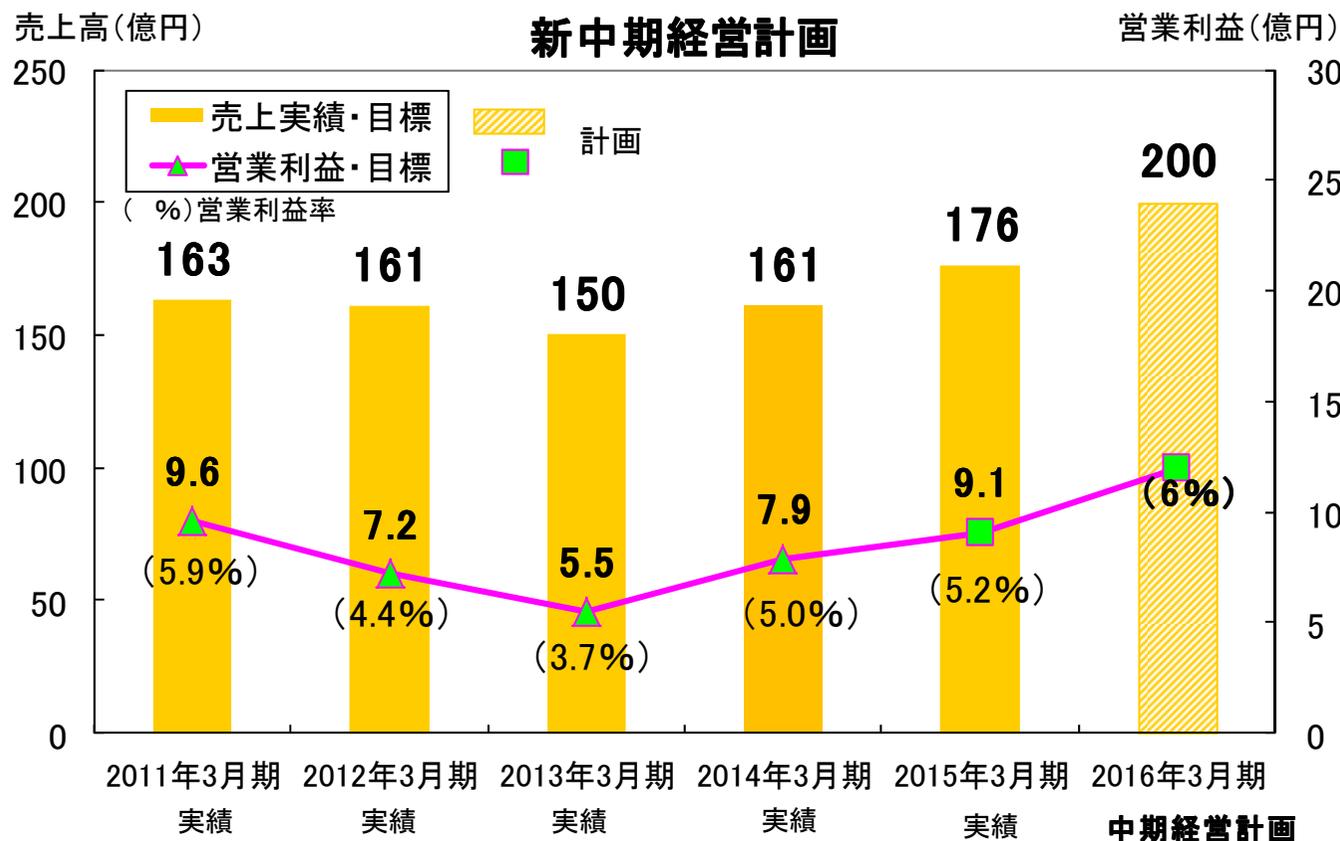
■ 基板・実装に次ぐ第3の事業の確立

2016年3月期 中期経営目標



業績目標

- 売上高 200億円
- 営業利益率 6%
- ROA(総資産利益率) 6%以上



(参考) 株価と1株利益の10年推移



(C) 2015 Yahoo Japan Corporation.

<http://stocks.finance.yahoo.co.jp>

出所: Yahoo! ファイナンス

1株当たり当期純利益 (円)

06/3期	07/3期	08/3期	09/3期	10/3期	11/3期	12/3期	13/3期	14/3期	15/3期
△ 19.82	13.73	31.45	12.11	24.47	37.28	42.86	22.08	36.25	47.82

業績見通しについて



この資料には株式会社京写の将来の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信にもとづく見込みです。

また経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実性も多分に含んでいます。それゆえ実際の業績は当社の見込とは異なるかもしれない事をご承知おき下さい。